



北海道議会議員

ふちがみ綾子

道政通信 Vol.11



ふちがみ綾子道政事務所

2022 年春号

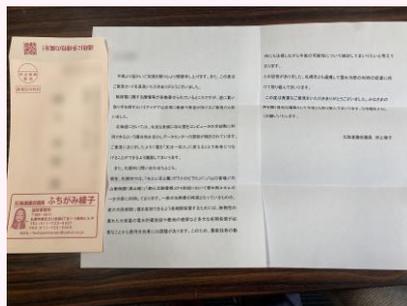
♡ はじめに

～ ご意見カードについて ～

みなさまから幅広くご意見を伺うために始めた『ご意見カード』。日頃から思っていることなどを書いてポストに入れると料金受取人払でわたしに直接届くというものです。レストランなどに置いてあるアンケート用紙をイメージして作りました。よくありそうなものだと思っていたのですが、道議会ではこのような前例はなかったのだそうです。順次、ポスティングなどでお届けしていますのでご活用いただければと思います。

当初は新型コロナウイルスの影響で対面での接触が控えられ、オンラインでの活動が中心となっていったため、電子メールや Zoom などを使える環境にない高齢者などから意見を聞くことを想定していたのですが、子育てをされている方や学生など幅広い方から返信を頂きました。ここから見えてきたことは、行政や政治に対していろいろ思うところがあってもどこに言えばいいのかわからない、あるいは意見を言う場があってもハードルが高いということです。みなさまの声を政治に反映していくにあたり、「ひとりひとりの声に耳を傾ける」とはよくある表現ですが、ただ待っているのではなくこちらから積極的に聞きにくい姿勢が必要だと考えています。

お預かりしたご意見については、関係機関に問い合わせる、議会で取り上げるなど何らかの具体的な行動を起こし、そしてどうだったかを伝えるというところまでのサイクルを完結することを基本としています。返事が来てはじめて「ちゃんと聞いてくれた」と思えるのではないのでしょうか。今後とも



みなさまにとっての身近な議員でありたいと思っています。そしてみなさまからのご意見で私自身も成長させていただいていることに心より感謝申し上げます。

♡ 第1回定例会予算特別委員会

～ 副委員長を務める ～

第1回定例会の予算特別委員会では3つの分科会が行われ、私は水産林務部、農政部、経済部などを所管する第3分科会にて副委員長を務めました。委員長は始まりや再開を宣言した後、発言する質問者、説明員を指名し、委員会を進行していきます。もし質問者が時間をオーバーしたときやイレギュラーな発言があったときには対応が求められます。委員長席は初めてだったのですが、まずは発言者が手をあげる際にしっかりそちらを見て指名することを目標にしました。また、敬称を「〇〇さん」とすることにしました。今回はおかげさまでスムーズな進行となりました。



♡ 予算特別委員会での質問

今回は経済部所管の質問を行いました。質問項目は次の通り。

- 新型コロナウイルス感染症対策について
 - 第三者認証について
 - 事業者支援について
- 各種支援金・補助金等について
- 労働者協同組合法について
- 学生等の就職活動について
 - 学歴フィルターについて
 - 公正な採用選考の基本について
 - 履歴書の性別欄について
- 北海道人権施策推進基本方針の反映について
 - 北海道雇用・人材対策基本計画について
 - 観光のくにづくり行動計画について
- 観光施策について
 - アドベンチャートラベルについて
 - LGBTQ ツーリズムについて
 - 雪害対策について
- フリーランスについて
 - 現状認識について
 - 法整備について
 - フリーランスの支援について
- インボイス制度について
- 企業誘致について
 - 首都圏・本社機能移転動向調査について
 - 北海道産業振興条例に基づく企業立地の促進を図るための助成制度について（サテライトオフィス誘致について）

なお、道教委所管の「金融教育」に関する質問は第2分科会の委員に依頼しました。

♡ 中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金

地域経済を支える中小・小規模事業者や個人事業者のみなさまから、日頃より貴重なご意見をお寄せいただいております。事業者支援の補助金等の創設に関しては、小規模事業者や個人事業者を含め団体等に属しているかにかかわらず幅広い事業者を対象とすべきと度重ね指摘してまいりました。この度、事業展開や販路拡大に対する支援策である『中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金』が創設されました。国の『事業再構築補助金』や『持続化補助金』は要件が揃っていても採択されない場合があるのですが、この補助金は不備がなければ必ず採択されます。制度創設にあたりご協力いただきました事業者のみなさまに厚くお礼申し上げます。



♡ ふちがみ事務所でのインターンシップ活動報告

※ このページの記事はインターン生が書きました

2 か月間、淵上綾子議員の下で、インターンシップ活動に参加し、地域の視察や学習会等の参加、議会の傍聴など多くの経験をさせていただきました。

一番印象に残った活動

一番印象に残ったのは、視察です。福祉業界、農業、工場、IT や金融業界、地域の施設、行政、団体等幅広い分野の方から話を聞くことができました。様々な業界の中でも、社会福祉法人麦の子会は印象に残った1つです。この法人では発達に心配のある子供たちや家庭に専門的で包括的支援を行う施設を運営しています。麦の子会周辺の徒歩圏内に施設があることで集中的な支援が可能になる先進的な仕組みに驚かされました。また、北一ミートさんでお話を伺ったときには、自社の商品に誇りを持ち、その業界、そして地域に貢献しようとする姿勢に心を打たれました。他の企業も職種は違っても、明確なビジョンやアイデアをそれぞれお持ちで、皆さん自信をもってお仕事されていることに深い感銘を受けました。



成長できた点

東区の施設や企業にこんなに興味深いところが多いことを考えると、他の地域にもこれから目を向けていく重要性を感じました。アンテナをもっと自分の近いところに向けようと思えるようになりました。事業者や地域の方などたくさんの方々からお話を聞くことができ、貴重な学びの機会となりました。そして、いつも見えづらい議員の活動を理解することができました。



最後に

この 2 ヶ月間、インターン生として、多くの方に良く接して頂きました。しかし、同時に、インターン生という立場から、社会人という立場に今後変わっていきます。この経験を土台に、学生の時期は準備期間として見聞をさらに広げていきたいと思えます。このインターンシップ活動に参加させて頂き、自分の見たことない、知らない世界の一端を見せて頂きました。一言では表せないほどの貴重な体験をさせていただきました。インターンシップ活動にご協力して下さった皆様、どうもありがとうございました。



♡ 交通安全運動



春の全国交通安全運動の初日に東区内の各連合町内会のみなさまによる交通安全運動が行われました。日頃からの継続的な取り組みに心より敬意と感謝を申し上げます。今回は東雁来連合町内会、鉄東地区連絡協議会のみなさまと活動させていただきました。

また、毎週日曜日に交通安全の呼びかけを行っております。まん延防止等重点措置期間中は歩道の除雪作業などを行いました。活動場所は主に東雁来ですが、「何処そこで何時いつやってほしい」などご要望がございましたらぜひお知らせください。今後ともみなさまとともに交通事故のない東区を目指し取り組んでまいります。



♡ 講演依頼

LGBTQ に関することをはじめジェンダー平等、人権などのテーマを中心に、各団体や学校、事業所などでの講演やトークセッションなどを行っております。また、高校や大学での研究発表のための問い合わせやインタビュー等も多数お寄せいただいております。多様な人が認められ、活躍できる社会を目指す上で、わたしの生き立ちに関する話や議会でのこれまでの取り組みなどについて多くの方に知っていただくことは重要な活動と考えておりますので遠慮なくお問い合わせいただければと思います。なお、開催にあたっては十分な感染防止対策をとって頂きますようお願いいたします。オンラインでの講演も受け付けています。



ふちがみ綾子プロフィール

1975 年佐賀県生まれ。1997 年富山大学卒業。1999 年北海道大学大学院修了。北海道大学低温科学研究所勤務。2000 年農林水産省北海道農業試験場勤務。2001 年ニューハーフショークラブららつ一勤務。2019 年北海道議会議員に初当選。

所属委員会：環境生活委員会・少子高齢社会対策特別委員会

♡ ふちがみ綾子道政事務所



〒065-0011

札幌市東区北 11 条東 8 丁目 1-3 高岡ビル 1 階

TEL: 011-733-6007 FAX: 011-733-6008

ふちがみ綾子公式ウェブサイト

<http://fuchigamiyako.jp/>

